

令和2年度（2020年度）八王子市立小学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 算数（1/1枚目）

調査の観点	発行者名	東京書籍	学校図書	教育出版	大日本図書	日本文教出版	啓林館
1 内容 (1)学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているか。 (2)児童の発達段階に対して配慮しているか。		(1)配慮している。 ・「もくじ」では単元に関連する前の学習と後の学習について示している。巻頭の「学びのとびら」で1時間の授業モデルやノートの書き方を提示している。 ・プログラミング教育について5・6年生で扱っている。 (2)配慮している。 ・入門期の児童に合わせ、最初の2単元のみノートの機能も兼ね備えたスタイルになっており、サイズも一回り大きく入学したての1年生が文字を書きやすいように配慮している。	(1)配慮している。 ・「もくじ」では単元に関連する前の学習を示している。巻頭ページでは主体的、対話的で深い学びの学び方や算数で身に付けたい考え方をアニメキャラクターを用いて示している。 ・プログラミング教育について全学年で扱っている。 (2)配慮している。	(1)配慮している。 ・「もくじ」では単元に関連する前の学習を適宜示している。巻頭の「算数をはじめよう」で授業モデルやノートの書き方、算数で使いたい考え方を提示している。 ・プログラミング教育について5年生で扱っている。 (2)配慮している。	(1)配慮している。 ・「もくじ」では単元に関連する前の学習と後の学習について示している。巻頭の「算数まなびナビ」で1時間の授業モデルやノートの書き方を提示している。 ・プログラミング教育について全学年で扱っている。 (2)配慮している。 ・高学年の教科書では、中学校での学習例を紹介しているページを設定している。	(1)配慮している。 ・「もくじ」では単元に関連する前の学習を示している。巻頭で1時間の授業モデルやノートの書き方を提示している。 ・プログラミング教育について5年生で扱っている。 (2)配慮している。	(1)配慮している。 ・「もくじ」では単元に関連する前の学習を示している。1時間の授業モデルやノートの書き方を提示している。 ・プログラミング教育について5・6年生で扱っている。 (2)配慮している。
2 構成上の工夫 (1)重点調査項目「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け配慮しているか。 (2)各領域の分量について児童の発達段階を十分に配慮しているか。		(1)配慮している。 ・対話的な活動例を多く掲載している。 ・「学びのとびら」で学習の仕方を確認し、「今日の深い学び」で、マイノート作りの書き方を提示している。 (2)計算の練習問題では大きな問題には、色がついているため、児童の能力に応じて色つきだけ解いたり、全部解いたりすることができる。また、さらに解きたい児童のために「ほじゅうのもんたい」があり、別ページに用意している。 ・学習すべき事柄に対して適当な問題数を配置している。	(1)配慮している。 ・巻頭に学び方を載せている。「知りたいな」「くふうしたいな」「あらわしたいな」等の項目を設け学習の仕方を確認している。また、「ノート名人になろう」で、まとめるノート作りの書き方を提示している。 ・見方・考え方についてのヒントを随所に記述している。 (2)計算の練習問題では大きな問題には、色がついているため、児童の能力に応じて色つきだけ解いたり、全部解いたりすることができる。単元の終わりに、さらに解きたい児童のために「ほじゅうの問題」が別ページにある。 ・学習すべき事柄に対して適当な問題数を配置している。	(1)配慮している。 ・「算数をはじめよう」「学びの手引き」で、学習の仕方を確認し、「友だちのノートを見てみよう」でノートの書き方を例示している。 (2)計算の練習問題では大きな問題には、色がついているため、児童の能力に応じて色つきだけ解いたり、全部解いたりすることができる。また、さらに解きたい児童のために「ステップアップ算数」を別ページに用意している。 ・学習すべき事柄に対して適当な問題数を配置している。	(1)配慮している。 ・「対話的」な活動として、話型を多く掲載している。 ・「じっくり深く学びあおう」で、問題解決学習の流れを示し、巻末に「ひらめきアイテム集」を取り外せるようにし、補助としている。「算数まなびナビ」でノートの書き方を例示している。 (2)計算の練習問題では大きな問題には、色がついているため、児童の能力に応じて色つきだけ解いたり、全部解いたりすることができる。また、さらに解きたい児童のために「プラスワン」を別ページに用意している。 ・学習すべき事柄に対して適当な問題数を配置している。	(1)配慮している。 ・「学び方ガイド」は、取り外せるようになっていて、学習の仕方を確認できるよう配慮している。 (2)計算の練習問題では大きな問題には、色がついているため、児童の能力に応じて色つきだけ解いたり、全部解いたりすることができる。また、さらに解きたい児童のために「しっかりチェック」を別ページに用意している。 ・学習すべき事柄に対して適当な問題数を配置している。	(1)配慮している。 ・「学習の進め方」を巻頭に載せ、学習の仕方を確認している。「わくわく算数ノート」でノートの書き方を例示している。 (2)計算の練習問題では大きな問題には、色がついているため、児童の能力に応じて色つきだけ解いたり、全部解いたりすることができる。また、さらに解きたい児童のために「もっと練習」を別ページに用意している。 ・学習すべき事柄に対して適当な問題数を配置している。
3 ユニバーサルデザインに関する配慮をしているか。 (1)児童にとって読みやすい表現であるか。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく、分かりやすいか。		(1)文字の太さや形に配慮し、見やすくなっている。また記号も書きやすいように配慮している。色覚特性にも配慮している。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等は見やすく、色分けも配慮している。グラフは、色別の他に線の種類を変えているため見やすい。	(1)読みやすい字体、大きさ、表記になっている。AB版でサイズがやや大きいため、空白部分が適度にあり、すっきりしていて、読みやすい。色覚特性にも配慮している。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等は見やすく、色分けも配慮している。グラフは大きく、色別の他に線の種類を変えているため見やすい。	(1)読みやすい字体、大きさ、表記になっている。色覚特性にも配慮している。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等は見やすく、色分けも配慮している。グラフは線の種類を変えている。	(1)読みやすい字体、大きさ、表記になっている。色覚特性にも配慮している。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等は見やすく、色分けも配慮している。グラフは線の種類を変えている。	(1)読みやすい字体、大きさ、表記になっている。色彩がやさしく見やすく色覚特性にも配慮している。 (2)印刷、写真、挿絵、図形等は見やすく、色分けも配慮している。グラフは線の種類を変えている。	(1)読みやすい字体、大きさ、表記になっている。色覚特性にも配慮している。 (2)グラフを書き込むページが全て右ページで書きやすい。 ・印刷、写真、挿絵、図形等は見やすく、色分けも配慮している。グラフは左端と下に線を入れ、見やすくしている。
4 使用上の便宜 (1)教員にとって、使いやすくなるための配慮がされているか。 (2)児童が家庭学習を行う際の配慮がされているか。 (3)地域性に対して配慮しているか。		(1)配慮している。 ・毎時間の展開は、問題、めあて、自力解決の手がかり・考え方、まとめ、適用問題となっている。全体として、思考力、表現力を高められるよう系統的に構成している。 (2)配慮している。 ・単元末の練習問題では、関連ページやポイントが右サイドに書かれていて、わかりやすい。 ・巻末に補充問題やチャレンジ問題を載せて、家庭学習に使える教材となっている。また、デジタルコンテンツがある。 (3)特に問題なし。	(1)配慮している。 ・「？はっけん」など、学習過程をわかりやすく提示している。数学的に大切な考え方をモンスターで表し、わかりやすく考えられるようにしている。 ・書き込みの欄が多く、一斉授業において差がつきにくい。 (2)配慮している。 ・単元末の練習問題で習得すべき力のチェック欄がある。 ・巻末に補充問題、チャレンジ問題を掲載している。デジタルコンテンツがある。 (3)特に問題なし。	(1)配慮している。 ・典型的な間違いが起こりやすい問題をクローズアップし、つまずきのポイントを意識させるよう工夫している。 ・学習のすすめ方やノートの書き方を示している。また、「はてな」「なるほど」「だったら」など、学習の展開がシンプルに表現している。 ・巻末に「学びのてびき」として既習事項を掲載しており、各単元で活用できる事項とリンクさせている。 (2)配慮している。 ・復習問題が単元の終わりにあり、基礎・基本の力をつけやすい。 ・「自分で取り組むページ」が家庭学習に使える教材となっている。また、「家庭学習のヒント」を載せ配慮している。デジタルコンテンツがある。 (3)特に問題なし。	(1)配慮している。 ・授業をイメージできるイラストを入れるなど、教科書を見ただけで授業の流れがわかるように配慮している。 ・巻末に前学年のまとめが載せられていて使いやすくなっている。 (2)配慮している。 ・「おうちでさえずる」のコーナーがいくつか掲載されており、児童が家庭でできる算数の学習例を掲載している。 ・既習事項を巻末に掲載しており、各単元で活用できる事項とリンクさせている。デジタルコンテンツがある。 (3)教科書に出ている人が外国人だったり車椅子に乗っている子だったりして、広々とした立場の人を意図的に登場させている。	(1)配慮している。 ・学習のすすめ方、ノートの書き方、教科書の使い方を示しており、教員も児童も学習の流れがわかりやすいようにしてある。大切な考え方やヒントは吹き出しで示してある。 (2)配慮している。 ・単元末の練習問題で既習のページが書いてあり児童が見直ししやすい。 ・「算数マイトライ」という紙面と答えがあるので、家庭でも扱いやすい。巻末の問題が習熟度別に選択できるようにしている。デジタルコンテンツがある。 (3)特に問題なし。	(1)配慮している。 ・板書と運動した学習の進め方、ノートの取り方の紙面があり、児童も教員も授業のイメージをもつことができる。 ・巻末に「算数しりょう集」があり、説明する時の言葉が載っている等、使いやすくなっている。 (2)配慮している。 ・単元末に「学びのまとめ」として復習問題があり、さらに復習できるよう参考ページがある。 ・巻末に「学びのサポート」として補充問題、チャレンジ問題を掲載し、家庭学習でできる教材となっている。デジタルコンテンツがある。 (3)特に問題なし。
5 その他 ※各教科ごとで、伝えたいことがあれば記載する。なければ記載しなくてよい。		1年生上のみA4サイズ。その他の学年はB5判上下分冊。6年生は1冊。	全学年AB判。通常のB5判より横に大きい。上下分冊。6年生は1冊。	全学年B5判。1年生5年生6年生が1冊。2～4年生は上下分冊。	全学年B5判1冊。	全学年B5判。1年生・5年生・6年生が1冊。2～4年生は上下分冊。	全学年B5判。1～5年生は上下分冊。6年生は1冊。